

令和2年度  
事業計画  
収支予算

自 令和2年 4月 1日

至 令和3年 3月31日

一般財団法人 川崎港湾福利厚生協会

## 事業計画

### 1 事業概況

令和2年度は、東京2020オリンピック・パラリンピック開催年であり、昨年12月以降問題となっている新型コロナウイルス感染症についても、現時点（令和2年3月現在）では、日本のみならず全世界に拡大しており、終息時期が見えず、今後の経済活動の不安定要素となっております。

川崎港においては、昨年時点ではコンテナ取扱量も年々増加し、輸出入取扱量も順調に推移してきました。インフラ整備につきましても、川崎港東扇島水江町地区臨港道路整備事業、川崎港千鳥町再整備事業等、川崎港発展のための公共事業が推進されております。

令和元年度の当協会は、各センターの維持管理を主な目的として、事業活性化・施設整備検討委員会、総務委員会を通じ懸案事項について検討を重ねてきました。中でも東扇島福利厚生センター機能（食堂・コンビニ・診療所・理髪店）は今後川崎港が発展していくにつれ、福利厚生事業として益々役割が期待されていくと思っております。

令和2年度予算につきましては、前年度に実施した事業を精査し、協会を取り巻く環境を考慮した上で検討しています。

協会運営の健全化のための事業見直し、昨年度より取り組んでおります契約関係の見直し等、協会の目的に合致した支出に努めます。本年度も引き続き、港湾福利厚生環境の整備充実を図り、適切な協会運営に努めてまいります。

今後の課題としては、将来に向けた各センターの有効活用等検討課題が多々あります。港湾関係者皆様のご協力を頂き適切な対応に努めてまいります。

今後とも当協会の関係者、港湾諸団体、関係行政機関の皆様のご理解ご協力を宜しくお願い致します。

【参考】協会分担金の収納実績（過去6年分）

（単位：千円）

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
35,847	39,120	39,423	41,992	40,433	41,000

※ 令和元年度は見込み

2 令和2年度の主たる事業計画

(1) 各センター、休憩所の適切なる管理運営

経年劣化した老朽設備の補修を実施する。

- ① 扇町第二休憩所解体撤去工事 . . . . . 日港福助成金
- ② 東扇島福利厚生センター(本館)  
変電設備計器開閉器改修工事 . . . . . 日港福助成金
- ③ 緊急かつ必要な修繕、設備の交換 . . . . . 協会資金

(2) 食堂運営業務の見直し

(3) 協会運営の効率化及び業務改善の推進

- ① 業務と組織の見直し
- ② リスク管理体制の構築 ・ 安全衛生管理体制の整備
- ③ 就業規則の見直し

(4) 各委員会の見直しと活性化

時宜に適應した議論を行うため、委員会の在り方を検討する。

(5) 各センター及び休憩所の有効活用と将来構想検討

行政並びに関係者の方々のご理解、ご協力を仰ぎ適切な対応を図る。

(6) 川崎港湾労働者及び港湾関係団体への助成事業

- ① 川崎港湾労働組合協議会の実施事業への協力と助成
- ② シーパレス並びに提携保養所利用者への助成
- ③ 港湾防災川崎支部行事への助成
- ④ 物故者霊前祭の実施
- ⑤ 川崎みなと祭り、海の日行事への協賛と助成
- ⑥ その他助成事業の検討

(7) 関係行政機関との情報交流及び定例業務報告

(8) 川崎港湾関係諸団体への協力と協調

(9) 日港福及び他の厚生協会との情報交流

(10) その他の必要な事業

正味財産増減計算書（収支予算）  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3	3	0
特定資産運用益	29	23	6
港湾福利分担金収入	38,200	41,000	△ 2,800
施設整備事業助成金収入	14,790	13,780	1,010
事業収益	55,780	63,294	△ 7,514
受取補助金等	5,371	5,922	△ 551
雑収益	30	10	20
経常収益 計	114,203	124,032	△ 9,829
(2) 経常費用			
事業費	97,962	107,144	△ 9,182
人件費	26,352	27,728	△ 1,376
その他経費	28,008	30,844	△ 2,836
支払助成金	2,210	4,480	△ 2,270
施設整備費	22,610	23,180	△ 570
減価償却費	18,782	20,912	△ 2,130
管理費	16,129	21,708	△ 5,579
人件費	3,130	4,425	△ 1,295
その他経費	11,254	10,548	706
支払助成金	1,500	1,500	0
施設整備費	140	130	10
減価償却費	105	105	0
特別準備費用	0	5,000	△ 5,000
経常費用 計	114,091	128,852	△ 14,761
当期経常増減額	112	△ 4,820	4,932
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	112	△ 4,820	4,932

令和2年度 正味財産増減計算書（収支予算）明細

(単位：千円)

科 目	令和2年度予算	平成30年度予算	増・減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常収益			
基本財産運用益	3	3	0
特定資産運用益	29	23	6
港湾福利分担金収入	38,200	41,000	△ 2,800
施設整備事業助成金収入	14,790	13,780	1,010
事業収益	55,780	63,294	△ 7,514
素貸収入	16,200	16,100	100
施設貸与収入	29,821	36,900	△ 7,079
売店収益・自販機収益	4,570	5,000	△ 430
会議室利用収入	155	80	75
ランドリー収入	120	300	△ 180
駐車場収入	4,914	4,914	0
受取補助金（減価償却振替額）	5,371	5,922	△ 551
雑収益	30	10	20
経常収益 計	114,203	124,032	△ 9,829
2 経常費用			
人件費	29,482	32,153	△ 2,671
役員報酬	6,000	6,299	△ 299
給料手当	15,908	14,690	1,218
事務委託費	4,752	6,160	△ 1,408
退職給付費用	680	1,280	△ 600
役員退職慰労金	0	0	0
福利厚生費	2,142	3,724	△ 1,582
その他経費	39,262	41,392	△ 2,130
売店仕入費	2,040	2,240	△ 200
会議費	1,750	1,800	△ 50
旅費交通費	675	725	△ 50
通信運搬費	1,230	820	410
消耗什器備品費	800	1,750	△ 950
消耗品費	1,140	1,440	△ 300
燃料費	346	516	△ 170
電気料	2,960	3,730	△ 770
水道料	1,195	1,360	△ 165
賃借料	60	54	6
リース料	5,278	4,005	1,273
火災保険料	478	493	△ 15
自動車保険料	114	176	△ 62
租税公課	3,685	3,750	△ 65
衛生費	9,040	10,320	△ 1,280
海の記念行事費	200	270	△ 70
みなと祭り行事費	360	360	0
賀詞交歓会	1,000	600	400
慰霊祭	900	900	0
啓蒙宣伝費	80	80	0
渉外費	1,500	1,450	50
慶弔費	250	250	0
諸会費	900	903	△ 3
警備料	1,326	1,460	△ 134
雑費	1,955	1,940	15
支払助成金	3,710	5,980	△ 2,270
東扇島センター施設利用助成金	1,500	1,500	0
支払助成金	910	480	430
保養施設利用助成金	1,300	4,000	△ 2,700
施設整備費	22,750	23,310	△ 560
施設整備費・修繕費	6,900	8,550	△ 1,650
日港福助成整備申請工事	14,790	13,780	1,010
保守管理費	1,060	980	80
減価償却費	18,887	21,017	△ 2,130
建物	7,590	8,018	△ 428
建物附属設備	7,945	8,421	△ 476
構築物	1,898	1,960	△ 62
機械装置	734	734	0
車両運搬具	363	363	0
什器・備品	357	1,521	△ 1,164
特別準備費用	0	5,000	△ 5,000
経常費用 計	114,091	128,852	△ 14,761
当期経常増減額	112	△ 4,820	4,932
1 経常外収益	0	0	0
2 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	112	△ 4,820	4,932